

「住まいと一緒に歳を重ねる」

提携建築士 斉藤佳一

■ 長く満足できる住まいづくり

物理的、精神的なバリアを超えて老いても自立できる住まい
ライフサイクルコストから考える住まい

1. 関係の場の住まい
 - ・家族の関係
 - ・お隣との関係
 - ・住み手の過去の関係
 - ・個の場所をつくる
2. 万人が満足するデザインのマニュアルはない
 - ・家族の今、5年後、10年後を想像する（身体、親子、夫婦、近所、仕事、趣味）
 - ・設備機器の機能はシンプルなもの
3. 住まいに慣れる。使い慣れた住まい
 - ・老いる前に終の住処をつくる
 - ・慣れ親しんだ事物を優先する
4. 人にとって安心安全なすまい、と健康で丈夫な家
 - ・立地条件（自然条件、社会条件）
 - ・耐震、耐火、衛生、防災、防犯、防蟻、防湿、防音、断熱
 - ・自然を取り込んだ住まい（通風、木陰、日照）
 - ・経年変化で美しい材料（自然の物をつかう）
 - ・住み手ができるメンテナンス
5. 生活スタイルに合わせて住まいを変える（リフォームから考える住まい）
 - ・改築が容易
 - ・構造の選択
 - ・老いに合わせてつくりこむ
 - ・老いをサポートする道具
 - ・将来の変化を見込んだ予備設計